

お知らせ

今年度第3回目の資源回収を10月5日に行います。詳細は同時に配布されたチラシをご覧ください。

岩 沢 通 信

第81号

2018年5月25日創刊

発行 岩沢アチコタネーゼ・岩沢分館

岩沢地域振興協議会・岩沢福祉会

編集 石曾根 徹(地域づくり支援員)

バンド演奏やマジックで盛大に開催



日中上空に灰色の雲がかかり夕立も心配されたが、降雨は無く蒸すような暑さがふり返した8月30日、桂五里神社祭礼が開催され、大勢の来場者で賑わった。今年の祭典部長である高橋良さんの方で、今年6月30分、今年の祭典部長である高橋良さんの司会で奉納演芸会がスタート。佐藤和俊町内の会場の挨拶に続いて桂子供会祭り。梅子披露され、両親や家族が嬉しそうに見守った。メインステージでは市内を中心に活動する「山古志ベンチャ

ーズ」の迫力ある演奏に合わせ会場内から踊り出す人も現れた。また、上越から駆けつけた、世界大会でも数多くの入賞履歴がある「マジシャンカズ」の出店も一時行列が出来るほど賑わった。お楽しみ大抽選会では、数多くの商品が用意され、当選者は嬉しそうに持ち帰っていた。最後は佐藤清司副町内会長の感謝の言葉で締めくくり、祭りは終了となった。

なつかし写真館

「被災地支援交流会」

平成23年(2011)4月26日



岩沢のごっつおで元気 地元のグループが招く

2011年
4月30日号掲載
(小千谷新聞)

被災者に元気を出してもらうべく、岩沢の配食ボランティアグループ(山田フミイ代表)が、十六日、昼食を岩沢住民の面山城親睦会のメンバーで行った。越後製菓の寮や公営住宅に避難している二十一人が参加した。岩沢のごっつおで元気は、市内の配食ボランティアは交番で総合体育館避難所の食事支援を行なっていたが、「岩沢でも何かしたい」と話していた。

故郷が緊急時避難準備区域となった南相馬市の自宅へ翌日戻るという男性は、「素晴らしいと感動に満ちています。大変お世話になったので、いつか皆さんを南相馬へお招きしたい」と話していた。



2011年3月11日に発生した東日本大震災で小千谷に避難した被災者を元気づけようと、岩沢の配食ボランティアグループが企画した昼食会である。昼食会の他に卓球、カラオケ、手踊りを楽しむ姿もあった。後日小千谷新聞にも記事として取り上げられている。



県外、市外からアチコタネーゼ応援者が集合



若者パワー炸裂

南部の万灯団体「氣づ南會」(会長 庭野優也)は今年も南部地区の若者を中心としておぢやまつりに参加。小千谷の特産品である錦鯉をモチーフにした万灯で沿道から温かい拍手を浴びていた。なお、会からは改めてお礼の文書を出すとのこと。



「実ほど頭を垂れる稲穂かな」これを現実にしたように実った稲刈りが9月13日山谷のアチコタネーゼ井和彦代表の田んぼで行われた。今回も春に田植えに参加したインターンOBの土畑君が仲間を連れて参加。途中高速道路の渋滞にはまり、残念ながら稲刈りの体験は出来なかつたが、記念撮影には参加。夜は片貝で行われた花火大会を満喫して帰った。

今年の米の出来はいかに？

不安と期待の中、収穫がスタート。令和7年産の稲「令和の米騒動」と騒がれ、刈りが岩沢各地で始まった。



桂の猪 澤重雄さん、の五由 里神社、の田んぼ

ぼでは委託を受けた藤田利博さんが晴れの合間をぬってコンバインの音を響かせていた。外之沢では山田勝久さんが棚田の稲刈りの準備を開始。山田さんによると「天水に頼る山地の田んぼは出穂期不足の影響で、収穫量が減る」といわれている。米の買取り価格は上がっているが、品質と十分な供給が出来るか心配だ」と話す。岩沢アチコタネーゼも今年から岩山の米に加えて、山谷の樋口秀夫さんの米もふるさと納税の返礼品として加えた。農家にとっては価格や品質、収量など先の見えない不安定な状況下での稲刈りが始まった。

地域づくりの支援員の役割とは

魚沼市職員と情報交換

魚沼市、長岡市川口地区の脱落支援員と担当する行政職員総勢16人が集まり、お互いの地域



の活動話し合う情報交換会が8月20日岩沢住民センターで開催された。初めに小千谷市の支援員から各地域での取組の様子や課題を発表。その後魚沼市と川口地区から活動について報告がなされた。魚沼の職員からは「この情報交換会は久しぶりの開催となるが、お互いの状況や担当地域の規模が異なることもありその違いが理解できて大変良かった。また次回もぜひ開催しましょう」と感想。その後参加者は山紫に移動して、名物の中華や田舎料理を堪能して解散した。

編集後記

9月の初めに、地域パトロールと広報誌の記事ネタを探しに、久しぶりに外之沢の棚田展望台に上がってみました。到着すると東京から来たという一人のバイカー(59歳)と遭遇。「仕事は現役だけど夏休みを取って2泊3日で棚田などのスポットをめぐるつもり」と話されました。お仕事は何ですかと聞いたところ、バイク乗りには「ツッパリングマッブル」の編集に携わっているとのこと。

